

## 令和元年度 学校関係者評価委員会

9be 学園  
九州美容専門学校  
理事長・校長 加藤稔子

■日時:令和元年8月8日 10時～

■場所:当校1F

■参加:加藤稔子(議長・学内委員) 加藤嘉透(理事・学内委員) 長谷美佳(書記・学内委員)  
栴田攝也(学外委員) 竹内亜沙子(学外委員) 島村智弘(学外委員)

■欠席:西浦栄一(学外委員)

※1・2・3・4(満点)の4段階評価。評価の記載値は、各評価項目を単純平均した値。

評価項目	自己評価 4	委員評価 4	改善点
<b>基準1</b> <b>教育理念・目標</b>	建学の精神および、人材育成方針を再点検の上、学校 HP に公表し、再度の徹底を図るように取り組んだ。  <b>■建学の精神:</b> ・自らで生きるチカラ ・ヒトと生きるチカラ ・社会と生きるチカラ  <b>■人材育成方針</b> ・入学受入方針 ・教育課程編成実施方針 ・卒業方針	教育理念の再構築と外部への公表を進めている点を高く評価している。更なる認知度の向上を図り、学校の魅力度の向上に尽力してもらいたい。  <b>【委員の評価】</b> 栴田委員 4 竹内委員 4 島村委員 4	アドミッションポリシー等の教育方針については、HP での掲載のみではなく、学生の保護者の皆様、高校の先生方へのもっと丁寧な説明が求められている。

評価項目	自己評価 4	委員評価 4	改善点
基準2 学校運営	毎年、事業計画を策定し、学校運営、教育活動、就職活動、広報活動等の運営方針を決定している。情報公開についてはシラバスや講師一覧掲載内容を拡充し、情報発信を強化している。	近年の学校の SNS での情報発信の強化に向けた取り組みがよく分かる。業界のコンプライアンスの確保に向けた学校からの取り組みも今後、期待している。  【委員の評価】 榊田委員 4 竹内委員 4 島村委員 4	既存の情報発信では、フォロワー数の伸びが鈍化傾向であるので、地域や高校生やサロンも巻き込んだ新しい取り組みの検討が求められている。

評価項目	自己評価 3.9	委員評価 4	改善点
基準3 教育活動	成績評価や進級卒業条件等は、学則及びシラバスに明記しているが、シラバスのHP公表により、カリキュラムの見える化や、成績評価の透明性がさらに高まった。来年度より運用が開始される高等教育無償化に対応するため、本年度は成績評価のさらなる厳格運用に努めていく所存である。	教育課程編成委員からの指摘事項にも合った、“ワクワクする授業づくり”を進めていることが非常に評価できる。今後も柔軟にカリキュラムの改善が図られるように継続をお願いしたい。  【委員の評価】 榊田委員 4 竹内委員 4 島村委員 4	来年度から始まる高等教育就学支援金の対応するためにも、いままで以上に厳格で、客観性のある授業評価に取り組みたい。

評価項目	自己評価 3.6	委員評価 3.6	改善点
基準4 就学成果	<p>過去数十年にわたり就職希望者 100%という実績を上げている。</p> <p>卒業生については、学校への来校が多いため、その際に個別の聞き取りを行っている。卒業生に講演やレクチャー、コンテストの審査員等の依頼も行い、卒業生のモチベーションの向上と同時に在校生の意欲の高揚も図っている。</p>	<p>国家試験の合格率や就職率については日々の学校活動の賜物であると思う。</p> <p>【委員の評価】</p> <p>榊田委員 3.6 竹内委員 3.6 島村委員 3.6</p>	<p>就職先が関西や関東に多様化しているため、就職関連の費用が学生の負担にもなっている。負担軽減につながるように学校から業界に働きかけを進めたい。</p>

評価項目	自己評価 3.8	委員評価 3.8	改善点
基準5 学生支援	<p>進路や就職に関する支援体制は、1年次より計画的に実施している。卒業後、美容師を断念したり、離職する学生が多い現状を踏まえて、業界理解セミナーや企業人事担当者(卒業生)による講義等を取り入れた講義を実施している。各種学内説明会は、平成30年度は学内説明会やヘアショ</p>	<p>美容業界の課題のひとつである離職率の改善に向けて、是非、就職後のキャリアのサポート等、卒業生に対する取り組みも進めてほしい。入社3年目までは新入社員の状態を学校に通知することをサロンのオーナーの義務としてはどうか。</p>	<p>卒業生のフォローについては今後の重点課題と認識している。</p> <p>来年度の創立100周年をきっかけに卒業生の活性化に向けた取り組みを進めたい。</p>

	<p>一、選考会が実施できた。学生相談は、各担当が、学期ごとに面談を行い、問題の早期発見、早期解決に努めている。学生の動向を全職員で見守り、問題を共有化する体制の整備が進んでいる</p>	<p>【委員の評価】</p> <p>榎田委員 3.7</p> <p>竹内委員 3.8</p> <p>島村委員 3.8</p>	
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------	--

評価項目	自己評価 4	委員評価 4	改善点
<p><b>基準6</b> <b>教育環境</b></p>	<p>来年度の建学 100 周年を前に、全館リニューアル工事を実施している。“外部に開かれた美容情報の発信拠点”を目指している。学内では、サロン現場を想定した相モデルでの実習を増やしている。インターンシップの実施により、職場訪問を実施し、美容室での美容師の仕事体験行うなどし、職業意識の育成に注力している。</p>	<p>学校外部との取り組み内容がここ数年で大きく増えてきているように思う。海外研修の再開など新しい取り組みも積極的に進めてほしい。</p> <p>【委員の評価】</p> <p>榎田委員 4</p> <p>竹内委員 4</p> <p>島村委員 4</p>	<p>カリキュラムについては、共通部分の充実は当たり前であるが、多様な学生のニーズに応えられるように選択型の授業も増やしていきたい。</p>

評価項目	自己評価 4	委員評価 4	改善点
基準7 学生の受入募集	学生募集活動は円滑に実施されているが、更なる工夫が必要である。広報担当者は対象校及び担当者との人間関係を深め、誠意を持って対応しており、対象学校から高評価を得るに至っている。	学生の募集は学校の発展の肝であるので、引き続き重点的に取り組んでほしい。経済的な支援の拡大を進めているとの取り組みは是非、今後とも応援したい。  【委員の評価】 榊田委員 4 竹内委員 4 島村委員 4	学校内では思いつかないアイデアもあると思うので、積極的に外部の方々のお知恵をお借りして、生徒募集を進めていきたい。

評価項目	自己評価 4	委員評価 4	改善点
基準8 財務	熊本地震の校舎被害に伴う震災関連費用がなくなり、わずかながら黒字転換。しかし、100周年の記念事業として学校の改装により、借入金が発生する予定である。	ほぼ無借金で経営を続けていることは感嘆に賞すると思う。来期以降も黒字化の定着に向け、取り組んでほしい。  【委員の評価】 榊田委員 4 竹内委員 4 島村委員 4	教育の質の向上と無駄な出費の削減の両面から財務の安定化に取り組みたい。

評価項目	自己評価 4	委員評価 4	改善点
基準9 法令等の遵守	個人情報保護規定に基づき、個人情報取り扱い規定を整備し、個人情報の取り扱いには特に留意している。	個人情報に関する問題が会社経営や学校経営そのものを揺るがしているニュースが昨今増えてきている。引き続き、適正な情報公開と情報の管理をお願いしたい。  【委員の評価】 榊田委員 4 竹内委員 4 島村委員 4	委員ご指摘の通り、個人情報やコンプライアンスに対する意識の向上を目指し、学生と職員の両面から研修を進めたい。

評価項目	自己評価 3.3	委員評価 3.7	改善点
基準10 社会貢献・地域貢献	地域貢献としては、地域の献血活動、近隣の清掃活動等を実施し、地域住民との円滑な関係の構築が図れている。美容室主催の講習会、美容組合の技術講習会、国家試験委員の打ち合わせ等に学校を解放している。	地域での清掃活動や献血活動、介護施設でのボランティアなど地域にとって非常に有益な取り組みだと思ふ。学校施設を地域、町内の方々に開放してセミナーを実施するなどの取り組みも検討してほしい。  【委員の評価】 榊田委員 3.7 竹内委員 3.7 島村委員 3.7	地域で愛される学校であるため、委員ご指摘の通り、地域の方が学校内にも来られる施策を検討したく。